

令和5年度高齢者デジタルデバイド解消支援事業

業務委託仕様書

令和5年3月

宮城県

仕様書

1 委託業務の名称

令和5年度高齢者デジタルデバインド解消支援事業（以下、「本事業」という。）

2 目的

本県では、令和2年度に「デジタルファースト宣言」を発し、誰一人取り残さないデジタル社会を目指し、デジタル技術を活用した県民サービスの向上を目指すこととしている。

県としては、地域間で高齢者デジタルデバインド対策に差が出ないように、特に仙台都市圏以外の市町村での支援が必要である。

また、デジタル機器を使用していない高齢者に最新のデジタル機器の利便性を理解してもらうには、あるモデルコミュニティを選定し、健康作りや娯楽など、日頃生活に関わる事柄でデジタル機器を利活用してもらうことも必要であり、その取組自体を他のコミュニティへ横展開することで取組は広がる可能性がある。

本事業では、「通いの場[※]」にデジタル技術を活用することで、日ごろの生きがいがづくりやフレイル予防の活動効果を更に高めることを目指すことで、高齢者にデジタル技術の良さを理解してもらうことと、その取組が県内全域に広がるようなモデル的な取組を実施することを目的としている。

[※]高齢者をはじめ地域住民が、他者とのつながりの中で主体的に取り組む、介護予防やフレイル予防に資する月1回以上の多様な活動の場・機会のこと。

3 用語の定義

- (1) 発注者 … 宮城県
- (2) 受注者 … 本業務の受注者

4 業務概要

本業務では主に以下のことを実施する。詳細は「10 業務要件等」のとおり。

(1) 「通いの場」のDX化支援業務

受注者は、発注者が指定した宮城県内の「通いの場」最大5カ所において、高齢者の健康作りや生きがいがづくり活動に対して、Web会議システム等のICTツールを用いて相互交流活動やオンラインセミナー等の活動の企画・機器貸与・運営補助を実施する。

(2) 「通いの場」DX化支援員育成講座業務

受注者は、県社会福祉協議会が運営している「宮城いきいき学園」の受講者や(1)の取組に参加した地域の担い手を対象に、「通いの場」のDX化の担い手となる支援員の育成講座を実施する。

(3) 「通いの場」のDX化マニュアル作成業務

受注者は、(1)と(2)の業務を踏まえて、今後「通いの場」が自主的にDX化に取り組めるような、わかりやすい運営マニュアルや動画を作成する。

5 委託期間 契約締結日から令和6年3月15日まで

6 履行場所 宮城県が指定する場所

7 委託上限金額 8,000,000円(税込み)

8 成果物

次の成果物について、納入期限までに発注者に提出すること。また、検査に合格した場合は、遅滞なく、成果物として紙媒体及び電子媒体(CD-ROM等)による成果物1部を納入すること。電子媒体の形式は、Microsoft Word Office(2016以降のver.)で表示、編集及び印刷できる形式とすること。なお、成果物の内容等については、県担当者と事前に協議を行うこと。

【成果物一覧】 成果物 業務実績報告書 納入期限 令和6年3月15日(金)

9 提出物

毎月の委託業務の履行実績について記載した業務実績報告書を翌月の10日までに発注者に提出すること。ただし、令和6年3月分については令和6年3月10日までに提出すること。

10 業務要件等

受注者は次の業務を行う。

(1) 業務計画書の策定

受注者は契約締結後、本業務に対する業務責任者を1人選定する。業務責任者は、発注者と相談の上業務を実施すること。

業務責任者は、業務計画書を策定し、発注者及び関係者(市町村職員やサークル関係者等)の了承を得ること。業務計画書には業務全体の管理方法などの他、関係者毎の具体的なスケジュールや作業内容も記載すること。

(2) 「通いの場」のDX化支援業務

イ 対象

発注者が指定した宮城県内の市町村別「通いの場」最大5団体を対象とする。

対象市町村として、仙南圏域(2団体)、仙台圏域(1団体)、石巻圏域(1団体)、

北部圏域（1団体）を想定している。ただし、市町村の状況に応じて対象は変更になる場合もある。

1市町村・1サークル程度を支援対象とし、10～20名程度のシニアが在席しているサークルで、定期的に集会ができる会場を持っていることを要件とする。

ロ 業務内容

受注者は、発注者が指定した「通いの場」において、高齢者の健康作りや生きがいづくり活動に対して、Web会議システム等のICTツールを用いた相互交流活動やオンラインセミナー等の企画・機器貸与・運営補助等を実施する。

なお、企画内容は関係者（発注者、市町村職員、サークルメンバー等）と意見交換をしながら決定するものとする。

（イ）企画

現在想定している活動は以下のとおりである。

①旅する通いの場

Web会議システムを活用し、オンラインで遠隔地の通いの場との1時間程度の相互交流を1回実施する。

相互交流の準備として2ヶ月程の準備期間の中で、対象とするサークルは地域紹介のための資料作りとして、地域の写真撮影や、プレゼントの選定、質問内容の選定などを話し合う。こうした取組自体がフレイル予防になることも本事業の重要なポイントである。

②シニア向けオンライン特別セミナー

シニアの方が興味を持ってもらえるような内容で講師を選定し、オンラインセミナーを1回実施する。

③個別タブレットでの自宅から通いの場への参加体験

タブレットを配布して、自宅から通いの場に参加する体験を1回実施する。適宜タブレット勉強会も実施する。

④その他自由提案

受注者からの提案企画で関係者の合意を得た企画も実施可とする。

（ロ）機器貸与

受注者は、企画に応じて必要な機器等を準備することとする。なお、以下に示す機器類は目安であり、現地の状況に合わせて予算の範囲内で柔軟に対応すること。

①旅する通いの場及び②シニア向けオンラインセミナー（5会場分）

中規模会場でWEB会議ができる環境を構築するのに必要な機器
大型モニター（60インチ）、PC、Wi-Fi、中規模会場向けマイクスピーカー、
タブレット、その他必要な機器

③個別タブレットでの自宅から通いの場への参加体験（5会場分）

タブレット10台×5会場

(ハ) 運営補助等

受託者は、(イ)の企画を実施する上で必要な人員を確保すること。ただし、役割分担については、関係者との意見交換の上決定すること。

(ニ) 各企画の評価

受注者は、実施した企画に対して参加者にアンケートを実施し、その効果を評価すること。

(3) 「通いの場」DX化支援員育成講座業務

イ 対象

本業務の対象者は令和5年度宮城いきいき学園の受講者及び、各地域の通いの場の支援者のうち、(2)の「通いの場」のDX支援に1回以上参加可能な者とする。

会場は、「通いの場」DX化支援業務の対象市町村の圏域にある、宮城いきいき学園の会場を想定している。ただし、状況に応じて臨機応変に対応する。

- ①仙南校：蔵王町ふるさと文化会館「ございんホール」
- ②大崎校：大崎生涯学習センター「パレットおおさき」
- ③石巻校：東松島市コミュニティセンター

想定している人数は、各会場10～20名程度である。

ロ 業務内容

受注者は、発注者が公募して選定した対象者に対し、「通いの場」のDX化支援で使用するデジタル機器(PCやタブレット等)の操作説明やサポート支援講座を企画し、実施すること。

(イ) 企画

想定している講座内容は以下のとおりであるが、関係者(発注者、県社会福祉協議会等)との意見交換の中で状況に応じて講座内容は変更する。

- ①中規模会場でPC等を使ったWEB会議の開催方法、機器操作方法
- ②個別宅でのタブレットでのオンライン会議への参加サポート
- ③「通いの場」DX化に向けた支援方法についてグループワーク

セミナーは各会場でそれぞれ1時間程度の講座を1回以上実施すること。

(ロ) 機器貸与

受注者は、企画に応じて必要な機器等を準備することとする。なお、必要な機器は「通いの場」のDX化支援業務で準備した機器を活用することも可とする。

(ハ) 運営補助

受託者は、(イ)の企画を実施する上で必要な人員を確保すること。ただし、役割分担については、関係者との意見交換の上決定すること。

(4) 「通いの場」のDX化マニュアル作成業務

受注者は、(2)、(3)の業務を踏まえて、「通いの場」のDX化をする上で必要なマニュアルを作成すること。マニュアルの読者は通いの場の参加者や関係者である。

マニュアルには以下のような内容が含まれること。

- ①必要なICT機器の選定（どのような会場でどのような機器構成が良いか）
- ②作業手順が写真などで可視化されていること。
- ③説明不要な内容であること。
- ④動画等の補足もあると尚良い。

(5) 情報発信業務

受注者は、本業務の取組を県内の自治体職員，社会福祉協議会の職員等を含む県民に広く周知する方策を提案し，発注者と協力して実施すること。

(6) 参考 業務スケジュール

	R5年度										
	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	
「通いの場」のDX化支援	関係者との企画相談		現地での予備試験			旅する通いの場					
	関係者との企画相談		講座の実施			シニア向けオンラインセミナー					
	関係者との企画相談		講座の実施			個別タブレットでの参加					
「通いの場」のDX化マニュアル作成						マニュアルの作成					
情報発信						情報発信					